

第12回 保育子どもセミナー

表現循環－表現で出会い、表現でつながる－

2019.2.11 (Mon.) 10:00～15:30

@東洋英和女学院大学

ワークショップ

「紙や布とあそぼう－からだ・音・形－」

グループディスカッション

「保育実践につなげるために」

am 8103教室

10:00～10:15 受付

10:15～10:30 開会礼拝 伊勢田 奈緒 (東洋英和女学院宗教部長)

10:30～12:10 ワークショップ (体育館)

pm 9106教室

13:30～14:15 ワークショップ振り返りと実践報告

14:15～15:15 グループディスカッション

15:15～15:30 閉会祈祷

対象：保育者・保育関係者
(先着50名, 参加費無料)

主催：東洋英和女学院大学
保育子ども研究所

日々の保育で、表現あそびで、子どもと保育者はそれぞれが自己を表現し、表現によって出会い、かかわり合い、つながり合っています。また、音楽や造形、身体それぞれの表現は、子どもの表現世界では区切りなく循環します。

第12回保育子どもセミナーでは、ワークショップとグループディスカッションを通して表現循環を体験しながら、多様な表現を受け取り、促し、共に創り合う保育者としての感性を磨き、保育における表現循環の実践へとつなげることを目指します。



■ワークショップ／グループディスカッション ファシリテータ

◇西 洋子

(東洋英和女学院大学教授・身体表現)



◇小井塚 ななえ

(東洋英和女学院大学専任講師・音楽表現)



◇三上 慧

(東洋英和女学院大学専任講師・造形表現)



■グループディスカッション ファシリテータ

◇大漣 知子

(東洋英和女学院大学付属かえで幼稚園長)



◇永瀬 真澄

(東洋英和女学院大学付属かえで幼稚園保育主任)



◇山下 久美

(東洋英和女学院大学准教授・幼児教育学)

■ワークショップ・ファシリテータ紹介

◇西 洋子：専門は身体表現論・舞踊教育学。子どもの身体表現やコミュニティでのインクルーシブダンスを実践し、精神科入院病棟や被災地等を現場に多様な人々との共創表現を目指す。

◇小井塚 ななえ：専門は音楽教育学。演奏家が子どもたちのもとを訪れる音楽活動「アウトリーチ」の実践と研究活動を行っている。また、ピアニストとして幼児や高校生、社会人合唱団の指導や演奏活動にも関わっている。

◇三上 慧：専門は彫刻・美術教育・幼児造形。木彫制作の発表を継続し、木育に着目した研究を推し進めながら、保育者養成における造形表現支援のあり方を探究している。



西洋子 他 『からだからはじまる保育のアート-創造と表現がつながってあふれる-』市村出版 2018



東洋英和女学院大学 保育子ども研究所

226-0015 横浜市緑区三保町32 Tel & Fax : 045-922-7718 Mail : educare@toyoeiwa.ac.jp ※水曜開室。

参加のお申し込み・お問い合わせはこちらまでお願いします。 ※着替えスペースございます。学内や近隣に昼食購入場所はございません。

保育子ども研究所 行 (FAX 045-922-7718)

第 12 回 保育子どもセミナー 参加お申し込み書

所属
住所 〒
氏名 (ふりがな) ※複数記入可
電話・FAX
メールアドレス
計 名

横浜校地 アクセス

東急田園都市線をご利用の場合

青葉台駅下車。バスターミナル⑧番乗り場から市営バス 23 系統(※65 系統を除く) または東急バス「若葉台中央(郵便局前経由)」行きに乗り、「郵便局前」下車(約 15 分)。徒歩 5 分。

JR 横浜線をご利用の場合

十日市場駅下車。バスターミナル①番乗り場から市営バス 23 系統(※65 系統を除く) または東急バス「若葉台中央(郵便局前経由)」行きに乗り、「郵便局前」下車(約 5 分)。徒歩 5 分。

相模鉄道(相鉄線)をご利用の場合

三ツ境駅下車。相鉄バス 116 系統「若葉台中央」行き(※地区公園経由を除く)に乗り、「霧が丘高校前」下車(約 20 分)。徒歩 10 分。または神奈中バス 境 21 系統「十日市場駅」行きに乗り、「郵便局前」下車(約 25 分)。徒歩 5 分。



※定員 50 名に達し次第、締め切りとなります。

※ワークショップの前後に、学内の教室を着替えスペースとしてご使用になれます。

※昼食は各自となりますが、学内や近隣に昼食購入場所はございません。